

令和2年度  
熊本高等専門学校  
編入学生募集要項



募集学科	出願期間	選抜期日	合格発表日
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	7月1日(月)～7月5日(金)	7月23日(火)	7月29日(月)
機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	9月2日(月)～9月6日(金)	9月14日(土)	9月20日(金)

独立行政法人国立高等専門学校機構

熊本高等専門学校

<https://kumamoto-nct.ac.jp/>

【熊本キャンパス】

〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2  
TEL (096) 242-6197 (学生課 学生募集室)  
FAX (096) 242-5504

【八代キャンパス】

〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627  
TEL (0965) 53-1331 (学務課 学生募集室)  
FAX (0965) 53-1239

# 目 次

## 募集要項

1. 教育理念	1
2. 育成する人材像	1
3. 編入学生受入方針（アドミッションポリシー）	1
4. 募集学科・募集人員・編入学年次	2
5. 選抜日程	2
6. 入学手続	2
7. 個人情報の取り扱い	3
8. 編入学生募集要項の請求方法、編入学志願についての照会	3
9. 検定料の返還について	3

## 制御情報システム工学科・人間情報システム工学科

I. 出願資格	5
II. 願書受付及び選抜方法	5
(1) 受付期間	5
(2) 受付時間	5
(3) 受付場所	5
(4) 出願手続	5
(5) 選抜方法	6
(6) 学力検査及び面接	6
III. 合格者の発表日	7
IV. 入学確約書の提出	7

## 機械知能システム工学科・建築社会デザイン工学科・生物化学システム工学科

I. 出願資格	8
II. 願書受付及び選抜方法	8
(1) 受付期間	8
(2) 受付時間	8
(3) 受付場所	8
(4) 出願手続	8
(5) 選抜方法	9
III. 合格者の発表日	10
IV. 入学確約書の提出	10

## 学校案内

1. 本校の目的	11
2. 修業年限・学科等	11
3. 学科案内	11
4. 専攻科の概要	12
5. 学寮	12
6. 学費	12
7. 学費の援助制度	13
8. 課外活動	13
9. 卒業後の進路	14
10. J A B E E 対応教育プログラム	14
11. 教育課程	15
12. キャンパス案内図	23

# 令和2年度 編入学生募集要項

## 1. 教育理念

本校は、専門分野の知識と技術を有し、技術者としての人間力を備えた、国際的にも通用する実践的・創造的な技術者の育成及び科学技術による地域社会への貢献を使命とする。

## 2. 育成する人材像

1. 日本語および英語のコミュニケーション能力を有する技術者
2. ICTに関する基本的技術および工学への応用技術を身に付けた技術者
3. 各分野における技術の基礎となる知識と技能及びその分野の専門技術に関する知識と能力を持ち、複眼的な視点から問題を解決する能力を持った技術者
4. 知徳体の調和した人間性および社会性・協調性を身に付けた技術者
5. 広い視野と技術のあり方に対する倫理観を身に付けた技術者
6. 知的探求心を持ち、主体的、創造的に問題に取り組むことができる技術者

## 3. 編入学生受入方針（アドミッションポリシー）

### 求める学生像

1. 科学や技術に関心を持ち、新しいものの創造に興味を持っている人
2. 科学技術を学ぶのに必要な基礎学力を持っている人
3. コミュニケーションの基礎が備わっている人
4. 社会への貢献意識を持っている人
5. 専門分野における基礎力を持っている人

### \*専門分野における基礎力

情報通信エレクトロニクス工学科	情報通信工学およびエレクトロニクスにおける基礎力
制御情報システム工学科	電気・電子工学、情報工学、計算機工学など、制御情報システム工学における基礎力
人間情報システム工学科	人間情報システム工学におけるプログラミングや、電気回路・計算機工学などの情報工学の基礎力
機械知能システム工学科	機械工学、電気・電子工学など機械知能システム工学科における基礎力
建築社会デザイン工学科	建築学、土木工学など建築社会デザイン工学科における基礎力
生物化学システム工学科	生物科学、化学など生物化学システム工学科における基礎力

## 入学者選抜の基本方針

本校の学習・教育目標を達成する資質を有し、本校の専門学科での勉学に必要な素養及び基礎学力を備えた人を選抜します。編入学生を選抜は、学力による選抜については、学力検査の成績及び面接の総合判定により行います。推薦による選抜については、書類選考を経て、面接及び口頭試問と適性試験の総合判定により、本学への適性を有し、合格した場合は必ず入学する人を選抜します。なお、志願者が募集人員内であっても、選考基準に満たない場合は、不合格となる場合があります。

## 4. 募集学科・募集人員・編入学年次

募集学科		募集人員	選抜方法	編入学年次
情報通信エレクトロニクス工学科	熊本キャンパス	募集しない		第4学年
制御情報システム工学科		若干名	学力選抜	
人間情報システム工学科		若干名	学力選抜	
機械知能システム工学科	八代キャンパス	若干名	推薦選抜	
建築社会デザイン工学科		若干名	推薦選抜	
生物化学システム工学科		若干名	推薦選抜	

## 5. 選抜日程

募集学科	出願期間	選抜期日	合格発表日
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	7月1日(月) ～ 7月5日(金)	7月23日(火)	7月29日(月)
機械システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	9月2日(月) ～ 9月6日(金)	9月14日(土)	9月20日(金)

## 6. 入学手続

合格した人には、令和2年2月下旬に入学手続き及び出校日の案内を送付しますので各キャンパスに出校し、入学に要する諸手続を行ってください。

この手続きを完了しない人は、入学を許可しません。

## 7. 個人情報の取り扱い

志願者から提出された編入学願書や調査書等に掲載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった選抜を通して取得した個人情報は、選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- ⑤ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## 8. 編入学生募集要項の入手及び編入学志願についての照会

- (1) 編入学生募集要項の配付は行いませんので、志願する人は、必要書類をダウンロードのうえ提出してください。
- (2) 身体等に障がいのある入学志願者で、受検上及び修学上特別な配慮を希望する人は、次のとおり相談してください。

熊本キャンパスの志願者	令和元年6月21日(金)までに、 熊本キャンパス学生課学生募集室へ相談してください。
八代キャンパスの志願者	令和元年8月23日(金)までに、 八代キャンパス学務課学生募集室へ相談してください。

- (3) 編入学志願に関し不明な点があれば、募集学科のキャンパスの学生募集室まで書面又は電話で照会してください。

(熊本キャンパス)

〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2  
TEL (096) 242-6197 (学生課 学生募集室)  
FAX (096) 242-5504

(八代キャンパス)

〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627  
TEL (0965) 53-1331 (学務課 学生募集室)  
FAX (0965) 53-1239

## 9. 検定料の返還について

受理した検定料は返還しません。ただし、次に該当した場合は、払込済の検定料を返還します。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

次の方法により、返還の請求を行ってください。

返還請求の理由、受検生氏名(氏名の右側に押印願います)、現住所、連絡電話番号、振込口座[銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入してください)、受験生氏名と口座名義が異なる場合は志願者との続柄]を明記した検定料返還請求願(様式は問いません)を作成し、必ず、検定料を振り込んだ際の「振込金受取書・振込受付書」を添付して速やかに書留郵便で郵送してください。封筒には返還請求書在中と朱書してください。

検定料返還請求願の受理後、検定料の返還には2~3ヶ月程度かかります。

※ 請求先 〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627  
熊本高等専門学校 八代キャンパス 管理課財務係  
TEL (0965) 53-1228 (直通)

**【制御情報システム工学科】**

**【人間情報システム工学科】**

(熊本キャンパス)

## I. 出願資格

入学を志願できる人は、次のいずれかに該当する人となります。

- (1) 高等学校を卒業した人又は令和2年3月卒業見込みの人
- (2) 中等教育学校を卒業した人又は令和2年3月卒業見込みの人

## II. 願書受付及び選抜方法

### (1) 受付期間

募集学科	受付期間
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	令和元年 7月 1日(月)から 令和元年 7月 5日(金)まで

### (2) 受付時間

午前9時00分から午後4時00分まで

### (3) 受付場所

(熊本キャンパス)

〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2

TEL (096) 242-6197 (学生課 学生募集室)

FAX (096) 242-5504

### (4) 出願手続

- (I) 志望学科は、第2志望まで選択できます。
- (II) 志願者は、下記書類を整え、熊本キャンパスに持参又は郵送してください。郵送する場合は**書留郵便**とし、封筒表面に「**編入学願書**在中」と**朱書**してください。

出願書類	摘 要
① 編入学願書	本校所定の様式に、必要事項を本人が <b>自筆</b> で記入してください。
② 写真票・受検票	本校所定の様式に、必要事項を本人が記入し、写真を所定の位置に貼付してください。写真は正面脱帽上半身(タテ40mm×ヨコ30mm)で3カ月以内に撮影したものを使用してください。
③ 検 定 料 注)	16,500円(本校所定の振込依頼書により銀行の受付窓口で振り込みを行い、受領した振込金受取書・振込受付書(学校提出用)を編入学願書の裏面に貼付してください。)【ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。】
④ あて名票	現住所・郵便番号・氏名等を記入してください。受検票送付用には362円切手を貼付してください。※出願書類を持参する場合も同様です。
⑤ 調 査 書	在籍(出身)学校所定の様式を使用して、在籍(出身)学校長が作成、厳封したものを提出してください。

※各様式等は本校 Web サイトからダウンロードできます。

(<https://kumamoto-nct.ac.jp/entrance/exam/4hennyu-exam-html>)

注) 検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局(ゆうちょ銀行)からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。



- ① ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- ② ゆうちょ銀行からの振込は本校所定の振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。
- ③ 振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領して、編入学願書の裏面に貼付してください。

**※出願上の注意**

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 提出した**出願書類の記載事項の変更は、認めません。**
- ③ 受理した**出願書類及び検定料は、返還しません。**ただし、「9. 検定料の返還について」で示す場合を除きます。
- ④ 提出した**出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。**

**(5) 選抜方法**

編入学生の選抜は、学力検査の成績、面接及び調査書の総合判定により行います。なお、志願者が募集人員内であっても、選考基準に満たない場合は、不合格となることがあります。

**(6) 学力検査及び面接**

**(I) 学力検査教科・科目・配点**

学力検査は筆記試験とし、検査教科・科目は下のとおりです。

募集学科	教科 (配点)	科目
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	専門 (200点)	情報技術基礎、電気基礎 (三相交流、電気計測分野、各種の波形分野を除く。)

**(II) 面接の配点**

募集学科	配点
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	100点

**(III) 学力検査、面接の日時及び検査場**

募集学科	日時及び場所	専門	面接
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	7月23日 (火) 熊本キャンパス	9:00~9:50 (50分)	10:20~

※学力検査当日は、集合時間 (午前8時40分) までに熊本キャンパス1号棟玄関ロビーで受付を済ませ、係員の指示に従ってください。

#### (Ⅳ) 学力検査当日の注意事項

- ① 受検票及び筆記用具を持参してください。
- ② 検査室には、受検票のほか、筆記用具（HB程度の黒鉛筆又はシャープペンシル）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）以外は携帯できません。  
〔携帯電話、下敷き、コンパス、定規、分度器、電卓及び翻訳機能・計算機・地図付の時計等の持ち込みはできません。〕
- ③ 上履きは不要です。
- ④ 受検のための宿舎の斡旋はしません。

### Ⅲ. 合格者の発表日

募集学科	合格発表日
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	令和元年 7月29日(月) 午前10時00分

熊本キャンパスに合格者の受検番号を掲示するとともに、本人及び学校長に判定結果を文書で通知します。また、合格者の受検番号を本校のWebサイトにも掲載します。

(熊本高等専門学校のWebサイトのアドレス <https://kumamoto-nct.ac.jp/>)

※電話・FAX等による合否の照会には一切応じません。

### Ⅳ. 入学確約書の提出

合格通知書を受けとった人は、入学確約書を下記期限までに提出してください。

なお、期限までに提出しない人は、入学を許可しません。

募集学科	確約書提出期限	提出先
制御情報システム工学科 人間情報システム工学科	令和元年 8月 5日(月)	熊本キャンパス学生課

【機械知能システム工学科】

【建築社会デザイン工学科】

【生物化学システム工学科】

(八代キャンパス)

## I. 出願資格

入学を志願できる人は、志望学科への入学の意志が強固で、次の（１）～（４）のすべての要件を満たす人としてします。

- （１） 次のいずれかに該当する人
  - ① 高等学校を卒業した人又は令和２年３月卒業見込みの人
  - ② 中等教育学校を卒業した人又は令和２年３月卒業見込みの人
- （２） 当該学校長が責任をもって推薦できる人
- （３） 合格した場合、入学することを確約できる人
- （４） 上記（１）の教育施設における全体の評定平均が 4.3 以上の人

## II. 願書受付及び選抜方法

### （１） 受付期間

募集学科	受付期間
機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	令和元年 9月 2日(月)から 令和元年 9月 6日(金)まで

### （２） 受付時間

午前 9 時 0 0 分から午後 4 時 0 0 分まで

### （３） 受付場所

（八代キャンパス）

〒866-8501 熊本県八代市平山新町 2 6 2 7

TEL (0965) 53-1331 (学務課 学生募集室)

FAX (0965) 53-1239

### （４） 出願手続

- （Ⅰ） 志望できる学科は、1 学科のみです。
- （Ⅱ） 志願者は、下記書類を整え、八代キャンパスに持参又は郵送してください。郵送する場合は書留郵便とし、封筒表面に「編入学願書在中」と朱書してください。

出願書類	摘 要
① 編入学願書	本校所定の様式に、必要事項を本人が <b>自筆</b> で記入してください。
② 写真票・受検票	本校所定の様式に、必要事項を本人が記入し、写真を所定の位置に貼付してください。写真は正面脱帽上半身(タテ 40mm×ヨコ 30mm)で 3 カ月以内に撮影したものを使用してください。
③ 検 定 料 注)	16,500 円（本校所定の振込依頼書により銀行の受付窓口で振り込みを行い、受領した振込金受取書・振込受付書（学校提出用）を編入学願書の裏面に貼付してください。【ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。】
④ あて名票	現住所・郵便番号・氏名等を記入してください。受検票送付用には 362 円切手を貼付してください。※出願書類を持参する場合も同様です。
⑤ 調 査 書	在籍（出身）学校所定の様式を使用して、在籍（出身）学校長が作成、厳封したものを提出してください。
⑥ 推 薦 書	本校所定の様式に、在籍（出身）学校長が作成、厳封したものを提出してください。

※各様式等は本校 Web サイトからダウンロードできます。

(<https://kumamoto-nct.ac.jp/entrance/exam/4hennyu-exam-html>)

注) 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- ① ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- ② ゆうちょ銀行からの振込は本校所定の振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。
- ③ 振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領して、編入学願書の裏面に貼付してください。

※出願上の注意

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 提出した出願書類の記載事項の変更は、認めません。
- ③ 受理した出願書類及び検定料は、返還しません。ただし、「9. 検定料の返還について」で示す場合を除きます。
- ④ 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

(5) 選抜方法

推薦による編入学生の選抜は、学校長から提出された推薦書及び調査書と適性検査並びに口頭試問および面接の総合判定により行います。

なお、志願者が募集人員内であっても、選考基準に満たない場合は、不合格となる場合があります。

(I) 適性検査

適性検査科目および配点は下表のとおりです。

表 適性検査科目出題範囲と配点

募集学科	教科 (配点)	科 目
機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	数 学 (50点)	数学 I 及び数学 II

(II) 口頭試問

口頭試問科目および配点は下のとおりです。

募集学科	教科 (配点)	科 目
機械知能システム工学科	専 門 (100点)	工業数理基礎、機械設計、機械工作
建築社会デザイン工学科	専 門 (100点)	構造力学 (土木基礎力学 1 又は建築構造設計)
生物化学システム工学科	専 門 (100点)	(1)工業化学1、工業化学2 (2)化学基礎、化学及び生物基礎、生物 ※(1)又は(2)のどちらかを選択のこと。

### (Ⅲ) 面接の配点

募集学科	配点
機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	50点

### (Ⅳ) 適性検査・口頭試問および面接の日時及び検査場

募集学科	日時及び場所	適性検査	口頭試問および面接
機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	9月14日(土) 八代キャンパス	9:30~10:10 (40分)	10:30~ (1名あたり30分程度)

※検査当日は、集合時間（午前9時10分）までに八代キャンパス大会議室（管理棟2階）で受付を済ませ、係員の指示に従ってください。

### (Ⅴ) 適性検査当日の注意事項

- ① 受検票及び筆記用具を持参してください。  
検査室には、受検票のほか、筆記用具（HB程度の黒鉛筆又はシャープペンシル）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）以外は携帯できません。  
〔携帯電話、下敷き、コンパス、定規、分度器、電卓及び翻訳機能・計算機・地図付の時計等の持ち込みはできません。〕
- ② 上履きは不要です。
- ③ 受検のための宿舎の斡旋はしません。

## Ⅲ. 合格者の発表日

募集学科	合格発表日
機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	令和元年9月20日(金) 午前10時00分

八代キャンパスに合格者の受検番号を掲示するとともに、本人及び学校長に判定結果を文書で通知します。また、合格者の受検番号を本校のWebサイトにも掲載します。  
(熊本高等専門学校Webサイトのアドレス <https://kumamoto-nct.ac.jp/>)  
※電話・FAX等による可否の照会には一切応じません。

## Ⅳ. 入学確約書の提出

合格通知書を受けとった人は、入学確約書を下記期限までに提出してください。  
なお、期限までに提出しない人は、入学を許可しません。

募集学科	確約書提出期限	提出先
機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科	令和元年9月27日(金)	八代キャンパス学務課

# 学 校 案 内

## 1. 本校の目的

中学卒業者を5年間の一貫したカリキュラムで教育し、豊かな教養と高度の専門技術を身につけた技術者を養成する高等教育機関です。

なお、高等学校卒業者に対して、第4学年への編入学を認めています。

## 2. 修業年限・学科等

学 科	修 業 年 限	学 級 数	入 学 定 員
情報通信エレクトロニクス工学科	5	1	40
制御情報システム工学科	5	1	40
人間情報システム工学科	5	1	40
機械知能システム工学科	5	1	40
建築社会デザイン工学科	5	1	40
生物化学システム工学科	5	1	40
計			240

なお、編入学生の修業年限は2年間です。

## 3. 学科案内

### ○情報通信エレクトロニクス工学科

情報通信エレクトロニクス工学科は、情報通信とエレクトロニクスの専門技術とともに両者を融合した技術を身に付け、情報通信とエレクトロニクスに対する高度化、多様化したニーズに応えられる技術者の育成を目的とします。

### ○制御情報システム工学科

制御情報システム工学科は、電気・電子工学、情報工学、計算機工学及び計測・制御工学の基礎技術を身に付け、これを基盤として制御と情報の関連技術を融合し、ソフトウェアとハードウェアを統合した制御情報システムを実現できる技術者の育成を目的とします。

### ○人間情報システム工学科

人間情報システム工学科は、ソフトウェア・エレクトロニクス・ヒューマンウェアの技術を加味した情報工学を基本に、人の生活に役立つ情報システムづくりの基礎を身に付け、社会のニーズに応えられる感性豊かな技術者の育成を目的とします。

### ○機械知能システム工学科

機械システム工学科は、「機械工学」を基本として、「電気・電子・制御・情報・通信システム」等の幅広い技術分野にも対応しながら、様々な生産活動の場において総合エンジニアとして「モノづくり」に貢献できる技術者の育成を目的とします。

### ○建築社会デザイン工学科

建築社会デザイン工学科は、建築学と土木工学の専門基礎知識技術に情報通信技術を加えて、地域の文化や歴史、自然環境や防災などに配慮しながら、建物、社会資本の整備や都市計画などの「地域づくり・まちづくり」に貢献できる技術者の育成を目的とします。

### ○生物化学システム工学科

生物化学システム工学科は、生物科学と化学の専門基礎技術に情報電子技術を加え、生物の持つ様々な機能を工学的に応用するバイオ技術を駆使して、医薬医療・食品・化学等の産業分野で展開されている「先進的で高度なモノづくり」に貢献できる実践的バイオ・ケミカル技術者の育成を目的とします。

#### 4. 専攻科の概要

専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する人材を育成することを目的としています。

##### 電子情報システム工学専攻（定員24名）【熊本キャンパス】

電子情報システム工学専攻は、電子情報技術及び応用技術の高度化・グローバル化に対応して、電子情報系の専門知識・技術とコミュニケーション力を身に付け、複合領域にも対応できる幅広い視野と柔軟な創造力を備え、かつ健全な精神を持った広く産業の発展に貢献し国際的にも活躍できる技術者の育成を目的とします。

##### 生産システム工学専攻（定員24名）【八代キャンパス】

生産システム工学専攻は、準学士課程における機械知能系・建築社会デザイン系・生物化学系の何れかの複合型専門を基礎として、モノづくりの基礎をデザインしこれを展開して、国際的な視点に立ったイノベーション創成を担うことのできる高度な開発技術者及び地域産業の発展に貢献できる技術者の育成を目的とします。

#### 5. 学寮

構内に教育寮として学生寮（熊本キャンパス：明和寮、八代キャンパス：八龍寮、夕葉寮）が設置されています。冷暖房完備の個室又は二人部屋の居室です。それぞれにインターネット接続可能な設備、学習机、椅子、本棚、ベッド、ロッカーなどが設置され、そのほか食堂、浴室、休養室、洗面洗濯室なども設置しています。

学寮は、単に日常生活の場であるのみならず、将来社会人として互いに協力できる人間形成の場として重要な意義を持ちます。

なお、入寮を希望する人は選考のうえ許可します。

	明和寮（熊本キャンパス）	八龍寮、夕葉寮（八代キャンパス）
寄宿料	月額800円（個室）、700円（二人部屋）	
管理費	月額3,000円（電気料は、個人の 使用量により毎月徴収）	月額5,400円（電気料、クーラーリース・ ガス代・消耗品・寮生会費を含む。）
食費	月額約30,000円	月額約30,000円
寮生会費	月額500円	

#### 6. 学費

入学時に必要な学費は、おおよそ次のとおりです。

（共通 熊本キャンパス、八代キャンパス）

入 学 料	84,600円	
授 業 料	117,300円	年額234,600円のうち前期分
後 援 会 費	13,000円	年額20,000円のうち前期分+入会金3,000円
日本スポーツ振興センター災害給付制度保護者負担金	1,550円	年額
熊本県PTA災害見舞金安全会掛金	800円	年額
教科書・教材費	40,000円～ 50,000円	
学 生 会 費	3,500円	熊本キャンパス（年額5,400円のうち前期分+入会金800円）
	6,000円	八代キャンパス（年額6,000円のうち前期分+入会金3,000円）

※上記の納付金額は予定であり、改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※4年次に見学旅行費用75,000円～130,000円（令和2年度予定額・学科により異なる）が必要です。



## 7. 学費の援助制度

### (1) 入学料の免除・徴収猶予

入学前1年以内において、入学する人の学資を主として負担している人が死亡した場合、又は入学する人若しくはその学資を主として負担している人が風水害等の災害を受けている場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合、本人の申請に基づき、選考のうえ入学料の全額又は半額が免除される制度及び入学料の徴収を猶予される制度があります。

### (2) 授業料の免除

家庭の経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ学業・人物ともに優秀であると認められる人は、本人の申請に基づき、選考のうえ授業料の全額又は半額が免除される制度があります。

### (3) 奨学生制度

#### ① 日本学生支援機構

学業・人物ともに優れ、かつ健康な学生であって、経済的理由により修学に困難がある人で、将来の奨学金返還に対して明確な自覚と強固な責任遂行の意志を持つ人は、選考のうえ独立行政法人日本学生支援機構奨学生として次のように学資の貸与を受けることができます。

奨学金の貸与月額（平成30年度実績）

#### ○ 第一種（無利子）

自宅通学 最高月額 45,000円

自宅外通学 最高月額 51,000円

#### ○ 第二種（有利子）

貸与月額は本人の希望により、2万円から12万円までの間で1万円単位で選ぶことができます。

#### ② その他の奨学制度

地方公共団体、民間団体等による奨学制度があり、奨学生募集等の通知は、掲示により行います。地方公共団体の場合、学校に通知が来ないことがありますので、直接問い合わせてください。

## 8. 課外活動

本校では、学生会を中心に体育系、文化系、技術系のサークルがあり、高専体育大会、ロボットコンテスト、デザインコンテスト及びプログラミングコンテスト等、各種大会への参加をはじめとして活発な課外活動が行われています。

熊本キャンパス	八代キャンパス
弓道部、剣道部、サッカー部、柔道部、水泳部、ソフトテニス部、卓球部、テニス部、バスケットボール部、バドミントン部、バレーボール部、ハンドボール部、野球部、ラグビー部、陸上部、イラスト研究部、軽音楽部、茶道部、吹奏楽部、電子計算機部、放送部、ロボコン部、英語同好会、ゲーム制作同好会、思考ゲーム同好会、写真同好会、数学同好会、ダンス同好会、バイク同好会、模型同好会、料理同好会 など	野球部、サッカー部、バスケットボール部、ソフトテニス部、バドミントン部、バレーボール部、陸上部、剣道部、水泳部、卓球部、柔道部、少林寺拳法部、空手道部、ハンドボール部、テニス部、弓道部、フットサル部、ラグビー部、英語研究部、吹奏楽部、音楽研究部、茶道部、写真部、詩創、科学部、ロボコン部、情報システム研究部、ラジコン研究部、the plastic arts、Traffic Design

## 9. 卒業後の進路

### (1) 就職

高専卒業生に対して、産業界からは大学卒とほぼ同じレベルの評価を得ています。現在、就職率はきわめて良好な状態を維持しており、就職希望者のほとんどが卒業時までには就職先が決定しています。

なお、各学科の予想される就職先の分野と地域は以下のとおりです。

- ・情報通信エレクトロニクス工学科  
スマートフォンやネットワークなどの情報通信分野、半導体やデジカメなどエレクトロニクス分野、自動車や医療、食品・化学など ICT 活用分野で活躍できます。勤務先所在地は、熊本、福岡等九州圏内、及び関東・東海・関西などです。
- ・制御情報システム工学科  
自動車、鉄道、電力、ソフトウェア、エンジニアリング、プラント、精密機械、電機、半導体、化学・製薬、医療機器などのハード系からソフト系まで幅広い分野で活躍できます。勤務先所在地は、熊本、福岡等九州圏内、及び関東・東海・関西などです。
- ・人間情報システム工学科  
ソフトウェア、情報通信システム、物流システム、放送・広告、医療・福祉などのサービス産業分野、及び自動車、電子機器、プラントなど製造業分野の主に IT 部門で活躍できます。勤務先所在地は熊本、福岡等九州圏域及び関東、関西などです。
- ・機械知能システム工学科  
機械一般、電気・電子、ソフトウェア、エンジニアリング、技術サービスなどの分野で活躍できます。勤務先所在地は、関東地方がもっとも多く、県内はもとより九州管内や関西地方に広がっています。
- ・建築社会デザイン工学科  
総合建設業、建設関連業、設計・コンサルタント、異業種の建設部門、官公庁など多岐にわたる分野で活躍できます。勤務先所在地は、関東地方がもっとも多く、県内はもとより九州管内や関西地方に広がっています。
- ・生物化学システム工学科  
医薬、化学、食品をはじめとする多方面の工業分野で活躍できます。勤務先所在地は、九州管内・関東地方がもっとも多く、県内はもとより関西地方に広がっています。

### (2) 進学

現在本校の卒業生の約4割は進学しています。その場合二つの選択肢があります。

一つは高専の専攻科に進学することです。専攻科の修業年限は2年間ですが、一定の条件を満たして修了し、必要な手続きを行うことにより大学卒業と同様の「学士」の学位を取得することができます。この専攻科のメリットは入学金が大学の約3分の1、授業料が半分以下であり、金銭的負担が少ない点です。専攻科修了後、さらに勉学を続けたい人は、大学院へ進学することができます。

もう一つの選択肢は、大学に編入学することです。多くの大学が高専卒業生を大学3年次への編入学生として受け入れています。

## 10. JABEE対応教育プログラム

日本技術者教育認定機構（JABEE）対応教育プログラムは、高専4、5年及び専攻科1、2年の教育課程から構成されています。専攻科には JABEE 対応教育プログラムとして、熊本キャンパスに「電子・情報技術応用工学コース」、八代キャンパスに「生産システム工学プログラム」を設置しています。

本校は平成17年度に JABEE の認定を受けました。JABEE によって認定を受けた教育プログラムの修了生は技術士1次試験免除となり、修習技術者の国家資格が得られます。

詳しくは、本校の Web サイト《<https://kumamoto-nct.ac.jp/hyoka.html>》を参照してください。

11.教育課程

共通教育科(情報通信エレクトロニクス工学科・制御情報システム工学科・人間情報システム工学科用)

(平成28年度～平成30年度入学者用)

区分1	区分2	授 業 科 目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考	
必修科目	基礎科目	国 語 I	2	2						
		国 語 II	2		2					
		国 語 III	2			2				
		国 語 IV	1				1			
		政 治 ・ 経 済	2	2						
		倫 理	2		2					
		世 界 史	2		2					
		日 本 史	2			2				
		数 学 I	6	6						
		数 学 II	6		6					
		化 学	3	3						
		物 理 I	3		3					
		物 理 II	2			2				
		総 合 理 科 I	1	1						
		総 合 理 科 II	1		1					
		理 科 演 習	1			1				
		保 健 体 育 I	3	3						
		保 健 体 育 II	2		2					
		保 健 体 育 III	2			2				
	英 語 I	5	5							
	英 語 II	5		5						
	英 語 III	4			4					
	応用科目	国 語 I 演 習	1	1						
		国 語 II 演 習	1		1					
		微 分 積 分	4			4				
		線 形 代 数	2			2				
		保 健 体 育 IV	1				1			
		ス ポ ー ツ 理 論	1				1			
		英 語 IV	2				2			
		英 語 V	2					2		
		コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	1					1		
		国 際 言 語 文 化 論	1					1		
	芸 術	2	2					音楽と美術を半期づつ		
開 設 単 位 合 計 ( 33 科 目 )			77	25	24	19	4	5		
選択科目	応用科目	経 済 学	2				2		いずれか1科目修得	
		哲 学	2				2			
		社 会 学	2				2			
	開 設 単 位 合 計 ( 3 科 目 )			6	0	0	0	6	0	
履 修 可 能 単 位 ( 1 科 目 )			2	0	0	0	2	0		
特別選択科目	基礎科目応用	基 礎 科 目 応 用 第 一	1	いずれの学年でも修得可					特別選択科目は、卒業要件には含まれない	
		基 礎 科 目 応 用 第 二	1							
		基 礎 科 目 応 用 第 三	1							
		特 別 学 習 第 一	1							
		特 別 学 習 第 二	1							
		地 域 社 会 活 動 一	1							
		地 域 社 会 活 動 二	1							
	国 際 ・ 異 文 化 理 解	1								
開 設 単 位 合 計 ( 8 科 目 )			8	8						
開 設 単 位 合 計 ( 36 科 目 )			83	25	24	19	10	5	特別選択科目は除く単位数	
履 修 可 能 単 位 合 計			79	25	24	19	6	5		

情報通信エレクトロニクス工学科

(平成28年度～平成30年度入学者用)

区分1	区分2	授業科目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考
必修科目	基盤科目	基礎電気学 I	2	2					
		基礎電気学 II	2		2				
		電子通信工学基礎	2	2					
		情報リテラシー	2	2					
	専門基礎科目	応用数学 I	2					2	
		応用数学 II	2						2
		応用物理	2					2	
		電気磁気学 I	2			2			
		電気磁気学 II	2					2	
		電気回路学 I	2		2				
		電気回路学 II	2			2			
		信号伝送工学	2					2	
		電磁波工学	2						2
		電子計測	2			2			
		通信システム工学	2					2	
		電子回路学 I	2			2			
		電子回路学 II	2					2	
		電子工学	2					2	
		計算機工学 I	2		2				
		計算機工学 II	2			2			
		デジタル設計	2					2	
		信号処理	2						2
		プログラミング I	2		2				
		プログラミング II	2			2			
	応用プログラミング	2					2		
	ネットワーク工学	2						2	
	技術者倫理概論	2						2	
	総合科目	電子通信基礎演習 I	2	2					
		電子通信基礎演習 II	2		2				
		電子通信工学実験 I	4			4			
		電子通信工学実験 II	4				4		
		電子通信工学実験 III	4					4	
		卒業研究	8						8
開設単位合計 (33科目)			78	8	10	16	22	22	
選択科目	専門応用科目	情報工学理論	2				2		4年次で2単位以上
		画像処理工学	2				2		
		Webコミュニケーション	2				2		
		コミュニケーション装置工学	2					2	
		メディア工学	2					2	
		デジタルシステム	2					2	
		半導体プロセス	2					2	
		電子材料	2					2	
		電気通信法規	1					1	
		技術英語 I	1				1		
	技術英語 II	1					1		
開設単位合計 (11科目)			19	0	0	0	7	12	
(履修可能単位)			19	0	0	0	7	12	19単位中 10単位以上履修
特別選択科目	専門科目応用第一	専門科目応用第一	1	いずれの学年でも修得可					
		専門科目応用第二	1						
		国際化プロジェクト一	1						
		国際化プロジェクト二	1						
	インターンシップ	1					1	4年か5年で修得可	
開設単位合計 (5科目)			5	5					特別選択科目は卒業要件に含まれない
開設単位合計 (44科目)			97	8	10	16	29	34	特別選択科目は除く単位数
履修可能単位合計			97	8	10	16	29	34	

制御情報システム工学科

(平成28年度～平成30年度入学者用)

区分1	区分2	授 業 科 目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考	
必修科目	基盤科目	基礎電気学Ⅰ	2	2						
		基礎電気学Ⅱ	2		2					
		制御工学基礎	2	2						
		情報リテラシー	2	2						
	専門基礎科目	応用数学Ⅰ	2					2		
		応用数学Ⅱ	2						2	
		応用物理	2					2		
		電気磁気学Ⅰ	2			2				
		電気磁気学Ⅱ	2					2		
		電気回路学Ⅰ	2			2				
		電気回路学Ⅱ	2					2		
		電子回路学Ⅰ	2			2				
		電子回路学Ⅱ	2					2		
		計算機工学Ⅰ	2		2					
		計算機工学Ⅱ	2			2				
		情報処理	4		4					
		プログラミング通論	2			2				
		制御情報システム工学演習	2			2				
		ハードウェア設計論	2					2		
		組込みシステム基礎論	2					2		
		制御工学Ⅰ	2					2		
		制御工学Ⅱ	2						2	
		計測工学	2					2		
		メカトロニクス工学	2						2	
	組込みシステム設計	2						2		
	技術者倫理概論	2						2		
	総合科目	制御工学基礎演習Ⅰ	2	2						
		制御工学基礎演習Ⅱ	2		2					
		制御工学実験Ⅰ	4			4				
		制御工学実験Ⅱ	4					4		
		制御工学実験Ⅲ	4						4	
		卒業研究	8						8	
開設	単位合計 (32科目)	78	8	10	16	22	22			
選択科目	専門応用科目	信号処理	2				2		4年次で2単位以上	
		プログラミング特論	2				2			
		電子制御回路学	2				2			
		オペレーティングシステム	2					2		
		生体システム工学	2					2	並列開講 (知能情報システム)	
		人間工学	2					2		
		知能情報システム	2					2	並列開講 (生体システム工学)	
		ソフトウェア設計	2					2	並列開講 (メディア工学)	
		メディア工学	2					2	並列開講 (ソフトウェア設計)	
	技術英語Ⅰ	1					1			
	技術英語Ⅱ	1						1		
開設	単位合計 (11科目)	20	0	0	0	7	13			
	(履修可能単位)	16	0	0	0	7	9	16単位中 10単位以上履修		
特別選択科目		専門科目応用第一	1	いずれの学年でも修得可						
		専門科目応用第二	1							
		国際化プロジェクト一	1							
		国際化プロジェクト二	1							
		インターンシップ	1					1	4年か5年で修得可	
開設	単位合計 (5科目)	5	5					特別選択科目は卒業要件に含まれない		
開設	単位合計 (43科目)	98	8	10	16	29	35	特別選択科目は除く単位数		
履修	可能単位合計	94	8	10	16	29	31			

人間情報システム工学科

(平成28年度～平成30年度入学者用)

区分1	区分2	授 業 科 目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考
必修科目	基盤科目	基礎電気学Ⅰ	2	2					
		基礎電気学Ⅱ	2		2				
		計算機工学Ⅰ	2	2					
		計算機工学Ⅱ	2		2				
		情報リテラシー	2	2					
	専門基礎科目	応用数学Ⅰ	2				2		
		応用数学Ⅱ	2					2	
		応用物理	2				2		
		電気磁気学	2				2		
		電気回路学	2			2			
		電子回路学	2			2			
		組込みシステム	2				2		
		コンピュータアーキテクチャ	2			2			
		人間環境工学	2			2			
		プログラミングⅠ	4		4				
		プログラミングⅡ	4			4			
		数値計算	2				2		
		信号処理	2				2		
		データ構造とアルゴリズム	2				2		
		情報ネットワーク	2				2		
		オペレーティングシステム	2				2		
		システム工学	1					1	
	情報数学	2					2		
	情報理論	2					2		
	情報セキュリティ	1					1		
	技術者倫理概論	2					2		
	総合科目	情報工学基礎演習Ⅰ	2	2					
		情報工学基礎演習Ⅱ	2		2				
		情報工学実験Ⅰ	4			4			
		情報工学実験Ⅱ	4				4		
		情報工学実験Ⅲ	4					4	
		卒業研究	8						8
開設単位合計(32科目)			78	8	10	16	22	22	
選択科目	専門応用科目	WEB情報システム	2				2		4年次で2単位以上
		福祉工学	2				2		
		オブジェクト指向プログラミング	2				2		
		データベース	2					2	
		数理情報工学	2					2	
		画像・音処理論	2					2	
		ヒューマン情報処理	2					2	
		ソフトウェア工学	2					2	
	技術英語Ⅰ	1				1			
	技術英語Ⅱ	1					1		
開設単位合計(10科目)			18	0	0	0	7	11	
(履修可能単位)			18	0	0	0	7	11	18単位中 10単位以上履修
特別選択科目	専門科目応用第一	専門科目応用第一	1	いずれの学年でも修得可					
		専門科目応用第二	1						
		国際化プロジェクト一	1						
		国際化プロジェクト二	1						
	インターンシップ	1					1	4年か5年で修得可	
開設単位合計(5科目)			5	5				特別選択科目は卒業要件に含まれない	
開設単位合計(42科目)			96	8	10	16	29	33	特別選択科目は除く単位数
履修可能単位合計			96	8	10	16	29	33	

共通教育科(機械知能システム工学科・建築社会デザイン工学科・生物化学システム工学科用)

(平成28年度～平成30年度入学者用)

区分1	区分2	授 業 科 目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備 考	
必修科目	基礎科目	国 語 I	2	2						
		国 語 II	2		2					
		国 語 III	2			2				
		国 語 IV	1				1			
		政 治 ・ 経 済	2	2						
		倫 理	2		2					
		世 界 史	2		2					
		日 本 史	2			2				
		数 学 I	6	6						
		数 学 II	6		6					
		数 学 III	6			6				
		化 学	3	3						
		物 理 I	3		3					
		物 理 II	2			2				
		総 合 理 科 I	1	1						
		総 合 理 科 II	1		1					
		理 科 演 習	1			1				
		保 健 体 育 I	3	3						
		保 健 体 育 II	2		2					
		保 健 体 育 III	2			2				
	英 語 I	5	5							
	英 語 II	5		5						
	英 語 III	4			4					
	応用科目	科 学 技 術 と 現 代 社 会	1				1			
		ス ポ ー ツ 科 学	1				1			
		英 会 話 I	1	1						
		英 会 話 II	1		1					
		英 語 IV A	1				1			
		英 語 IV B	1				1			
		情 報 基 礎	2	2						
		ネ ッ ト ワ ー ク 入 門	1	1						
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎 I	1	1						
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎 II	1		1					
		マ イ コ ン 入 門	1		1					
	情 報 処 理	2			2					
開設単位合計(35科目)			79	27	26	21	5	0		
選択科目	一般選択科目	情 報 処 理 演 習 I	1				1			
		情 報 処 理 演 習 II	1				1			
		日 本 現 代 文 学	1					1	} 3単位まで修得可	
		古 典 文 学	1					1		
		経 済 学	1					1		
		哲 学	1					1		
		歴 史 と 文 化	1					1		
		総 合 英 語 A	1					1		
		総 合 英 語 B	1					1		
		健 康 科 学	2					2		
	開設単位小計(10科目)			11	0	0	0	2		9
	特別選択	一 般 特 別 セ ミ ナ ー	3	いずれの学年でも修得可(3単位まで)						
		開設単位小計(1科目)			3	1	1	1		各学年は参考単位※
		開設単位合計(11科目)			14	1	1	1	2	9
開設単位合計(46科目)			93	28	27	22	7	9	各学年は参考単位※	
履 修 可 能 単 位			87	28	27	22	7	3	各学年は参考単位※	

※参考単位：一般特別セミナー3単位の学年取得例を参考として含めたもの。

区分1	区分2	授 業 科 目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備 考	
必修科目	基盤科目	工 学 入 門	2	2					後期：プロジェクト科目	
		機 械 工 学 概 論	1		1					
		科 学 技 術 史	1		1					
		製 図 基 礎 I	2	2						
		製 図 基 礎 II	2		2					
		も の づ くり 実 習 I	4	4						
	も の づ くり 実 習 II	4		4					プロジェクト科目	
	専門基礎科目	応 用 数 学	2					2		
		数 理 解 析	2						2	
		力 学 基 礎	3			3				
		応 用 物 理	2				2			
		応 用 情 報 処 理	2				2			
		技 術 英 語	2						2	
		機 械 工 作 学	2			2				
		材 料 力 学	2					2		
		マ テ リ ア ル 学	2						2	
		熱 力 学	2					2		
		流 体 力 学	2					2		
		熱 流 体 現 象 論 I	1						1	
		熱 流 体 現 象 論 II	1						1	
		機 械 力 学	2					2		
		計 測 工 学	2					2		
		制 御 工 学	2						2	
		基 礎 電 気	2		2					
	電 気 電 子 回 路 I	2			2					
	電 気 電 子 回 路 II	2					2			
	電 気 磁 気 学	2					2			
	総合科目	機 械 設 計 製 図 I	2			2				
		機 械 設 計 製 図 II	2					2		
		総 合 設 計	2						2	プロジェクト科目
		総 合 実 習 I	2			2				プロジェクト科目
総 合 実 習 II		2					2		プロジェクト科目	
機 械 知 能 シ ス テ ム 工 学 実 験 I		2			2					
機 械 知 能 シ ス テ ム 工 学 実 験 II		2					2			
卒 業 研 究		8						8	プロジェクト科目	
開 設	単 位 合 計 ( 31 科 目 )	79	8	10	14	27	20			
選択科目	専門応用科目	精 密 加 工	1					1	5単位以上修得	
		塑 性 加 工	1					1		
		構 造 計 算 力 学	1					1		
		数 値 熱 流 体 力 学	1					1		
		エ ネ ル ギ ー 変 換 工 学	1					1		
		機 械 振 動 学	1					1		
		シ ー ケ ン ス 制 御	1					1		
		デ ジ タ ル 信 号 処 理	1					1		
		電 気 電 子 デ バ イ ス	1					1		
	組 込 み シ ス テ ム	1					1			
	専門総合	イ ン タ ー シ ッ プ	1					1	4年または5年で修得可	
		実 践 プ ロ ジ ェ ク ト	5	いずれの学年でも修得可 (5単位まで)						
	特別選択	開 設 単 位 小 計 ( 12 科 目 )	16	1	1	1	2	11	各学年は参考単位*	
( 履 修 可 能 単 位 )		16	1	1	1	2	11	各学年は参考単位* 5年選択科目は10単位修得可		
専 門 特 別 セ ミ ナ ー		5	いずれの学年でも修得可 (5単位まで)							
特別選択	開 設 単 位 小 計 ( 1 科 目 )	5		1	1	2	1	各学年は参考単位*		
	開 設 単 位 合 計 ( 13 科 目 )	21	1	2	2	4	12	各学年は参考単位		
開 設	単 位 合 計 ( 44 科 目 )	100	9	12	16	31	32	特別選択を含む、各学年は参考単位*		
履 修	可 能 単 位	95	9	11	15	29	31	特別選択を除く		

\*参考単位：実践プロジェクト5単位及び専門特別セミナー5単位の学年取得例を参考として含めたもの。



区分1	区分2	授業科目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備考	
必修科目	基盤科目	工学入門	2	2					後期：プロジェクト科目	
		創造演習	1	1						
		基礎製図	2	2						
	専門基礎科目	設計製図Ⅰ	2		2					
		設計製図Ⅱ	2			2				プロジェクト科目
		測量学及び同実習Ⅰ	2	2						
		測量学及び同実習Ⅱ	2		2					
		建設材料	2		2					
		メデア造形	2		2					
		構造力学Ⅰ	1		1					
		構造力学Ⅱ	2			2				
		構造力学Ⅲ	2				2			
		建築構法Ⅰ	1	1						
		建築構法Ⅱ	1			1				
		土質工学	2			2				
		地形情報処理	2			2				
		環境エネルギーシステム	1			1				
		鉄筋コンクリート工学	2				2			
		地域及び都市計画	1				1			
		応用情報処理	2				2			
	応用物理	2				2				
	応用数学	2				2				
	応用数学演習	1					1			
	鋼構造工学	2					2			
	地球環境工学	1					1			
	技術英語	2						2		
	総合科目	工学演習	1		1					プロジェクト科目
		建築社会工学実験Ⅰ	3			3				
		建築社会工学実験Ⅱ	2				2			
		建築社会工学実験Ⅲ	1					1		
		課題研究	2				2			プロジェクト科目
		卒業業研究	8						8	プロジェクト科目
	エンジニア基礎セミナー	1			1				1～3年次開講	
	進路セミナー	1				1				
開設単位小計(34科目)	63	8	10	14	16	15				
選択科目	専門応用科目	建築設計演習Ⅰ	4				4		プロジェクト科目	
		建築計画Ⅰ	2				2			
		建築環境工学	2				2			
		建築施工法Ⅰ	1				1			
		建築施工法Ⅱ	1				1		10単位修得	
		計画学	2				2			
		水理学	2				2			
		地盤工学	2				2			
		土木設計演習Ⅰ	2				2		プロジェクト科目	
		ITデザイン演習	2				2		プロジェクト科目	
		建築設計演習Ⅱ	3					3	プロジェクト科目	
		建築計画Ⅱ	2					2		
		建築史	2					2		
		建築設備	1					1		
		建築構造設計	2					2		
		建築施工法Ⅱ	1					1		
		交通工学	1					1	11単位修得	
	海岸工学	1					1			
	河川工学	1					1			
	環境衛生工学	2					2			
	土木施工法Ⅰ	1					1			
	土木構造設計	2					2			
	土木設計演習Ⅱ	2					2	プロジェクト科目		
	建築社会工学実験Ⅳ	1					1			
	電気工学演習	1					1			
	環境情報計測	1					1			
	リモートセンシング	1					1	3単位修得可		
	環境保全工学	1					1			
	防災工学	1					1			
	景観工学	1					1			
専門総合	インターシッブ	1					1	4年または5年で修得可		
	実践プロジェクト	5						いずれの学年でも修得可(5単位まで)		
	開設単位小計(32科目)	54	1	1	1	22	29	各学年は参考単位*		
	(履修可能単位)	30	1	1	1	12	15	各学年は参考単位*		
特別選択	専門特別セミナー	5						いずれの学年でも修得可(5単位まで)		
	開設単位小計(1科目)	5		1	1	2	1	各学年は参考単位*		
開設単位小計(33科目)	59	1	2	2	24	30	各学年は参考単位*			
開設単位小計(67科目)	122	9	12	16	40	45	特別選択を含む、各学年は参考単位*			
履修可能単位	93	9	11	15	28	30	特別選択を除く			

\*参考単位：実践プロジェクト5単位及び専門特別セミナー5単位の学年取得例を参考として含めたもの。

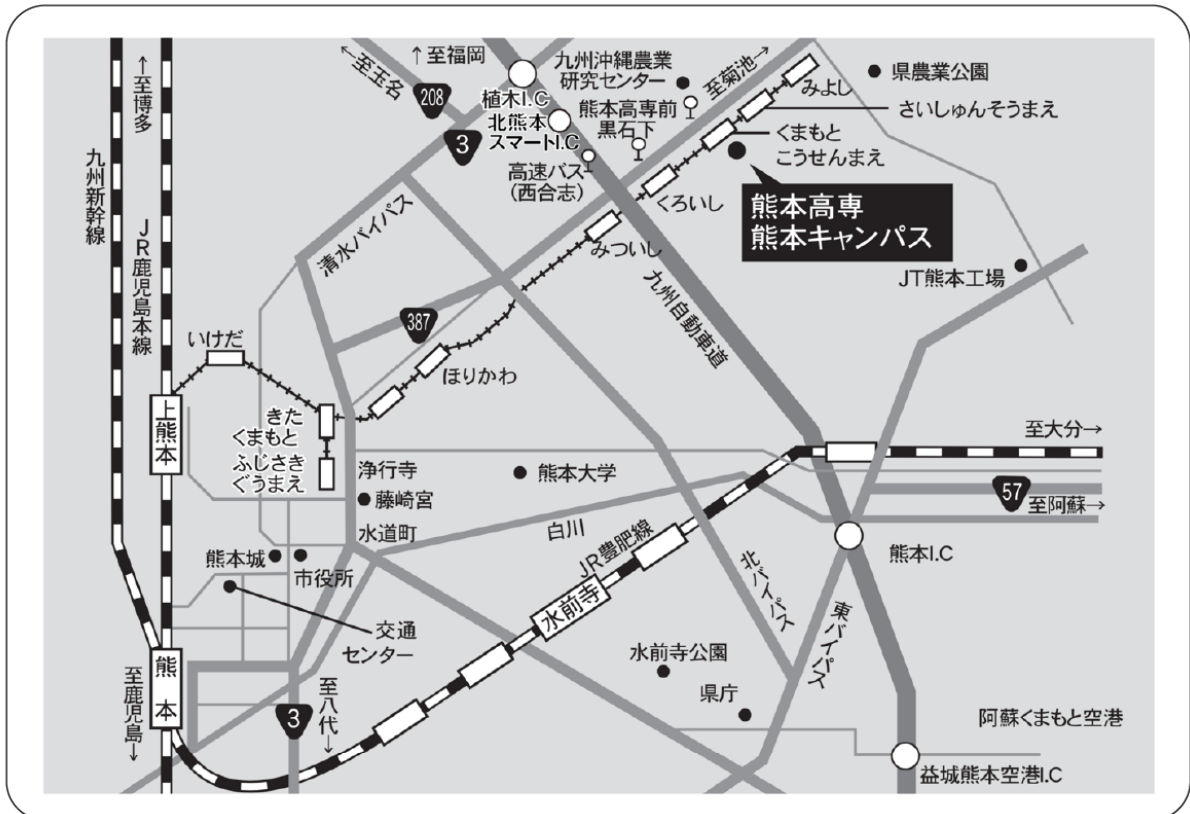
生物化学システム工学科

(平成28年度～平成30年度入学者用)

区分1	区分2	授 業 科 目	単位数	1年	2年	3年	4年	5年	備 考	
必修科目	基盤科目	工 学 入 門	2	2					後期：プロジェクト科目	
		化 学 演 習	1	1						
		化 学 I	1	1						
		化 学 II	3		3					
		生 物 演 習	1	1						
		生 物 I	3	3						
		生 物 II	3		3					
		生 物 化 学 実 験 I	2		2					プロジェクト科目
	専門基礎科目	有 機 化 学 I	1		1					
		化 学 工 学	2			2				
		物 理 化 学 I	1			1				
		有 機 化 学 II	2				2			
		分 析 化 学	2				2			
		物 理 化 学 II	2				2			
		生 化 学 I	1			1				
		生 化 学 II	2				2			
		細 胞 生 物 学	2			2				
		微 生 物 学	2			2				
		分 子 生 物 学	2				2			
		発 酵 工 学	2				2			
		遺 伝 子 工 学	1					1		
		微 生 物 工 学	2					2		
		基 礎 計 測 工 学	1		1					
		電 気 電 子 工 学	3				3			
		生 命 情 報 学	2					2		
		応 用 数 学	2				2			
	応 用 物 理	2					2			
	技 術 英 語	2					2			
	環 境 科 学	1					1			
	安 全 工 学	1					1			
	総合科目	生 物 化 学 実 験 II	6			6				プロジェクト科目
		生 物 化 学 実 験 III	4				4			
		課 題 研 究	4				4			プロジェクト科目
		生 物 化 学 セ ミ ナ ー	2					2		プロジェクト科目
		卒 業 研 究	8					8		プロジェクト科目
		エ ン ジ ニ ア 基 礎 セ ミ ナ ー	1			1				1～3年次開講
	進 路 セ ミ ナ ー	1				1				
開 設 単 位 合 計 ( 37 科 目 )		80	8	10	15	26	21			
選択科目	専門応用科目	食 品 学 概 論	2					2		
		材 料 化 学	2					2		
		医 薬 品 工 学 概 論	2					2		
		分 離 工 学	2					2		
		細 胞 工 学	2					2		
		半 導 体 工 学	2					2		
		化 学 製 図	2					2		
		制 御 シ ス テ ム	2					2		
	専門総合	イ ン タ ー シ ッ プ	1				1		4年または5年で修得可	
		実 践 プ ロ ジ ェ ク ト	5	いずれの学年でも修得可(5単位まで)						
		開 設 単 位 小 計 ( 10 科 目 )	22	1	1	1	2	17	各学年は参考単位*	
		( 履 修 可 能 単 位 )	22	1	1	1	2	17	各学年は参考単位*	
特別選択	専 門 特 別 セ ミ ナ ー	5	いずれの学年でも修得可(5単位まで)							
	開 設 単 位 小 計 ( 1 科 目 )	5		1	1	2	1	各学年は参考単位*		
開 設 単 位 合 計 ( 11 科 目 )		27	1	2	2	4	18	各学年は参考単位*		
開 設 単 位 合 計 ( 48 科 目 )		107	9	12	17	30	39	特別選択を含む、各学年は参考単位*		
履 修 可 能 単 位		102	9	11	16	28	38	特別選択を除く		

\*参考単位：実践プロジェクト5単位及び専門特別セミナー5単位の学年取得例を参考として含めたもの。

## 熊本高専 熊本キャンパス案内図



### 交通案内

#### ① 熊本電鉄（バス）

- ア. 「熊本駅前」から北1・北3系統の菊池温泉行又は菊池プラザ行（田島経由を除く。）に乗車（約50分）。「熊本高専前」下車、徒歩2分
- イ. 熊本市内の交通センターから北1・北3系統の菊池温泉行又は菊池プラザ行（田島経由を除く。）に乗車（約40分）。「熊本高専前」下車、徒歩2分

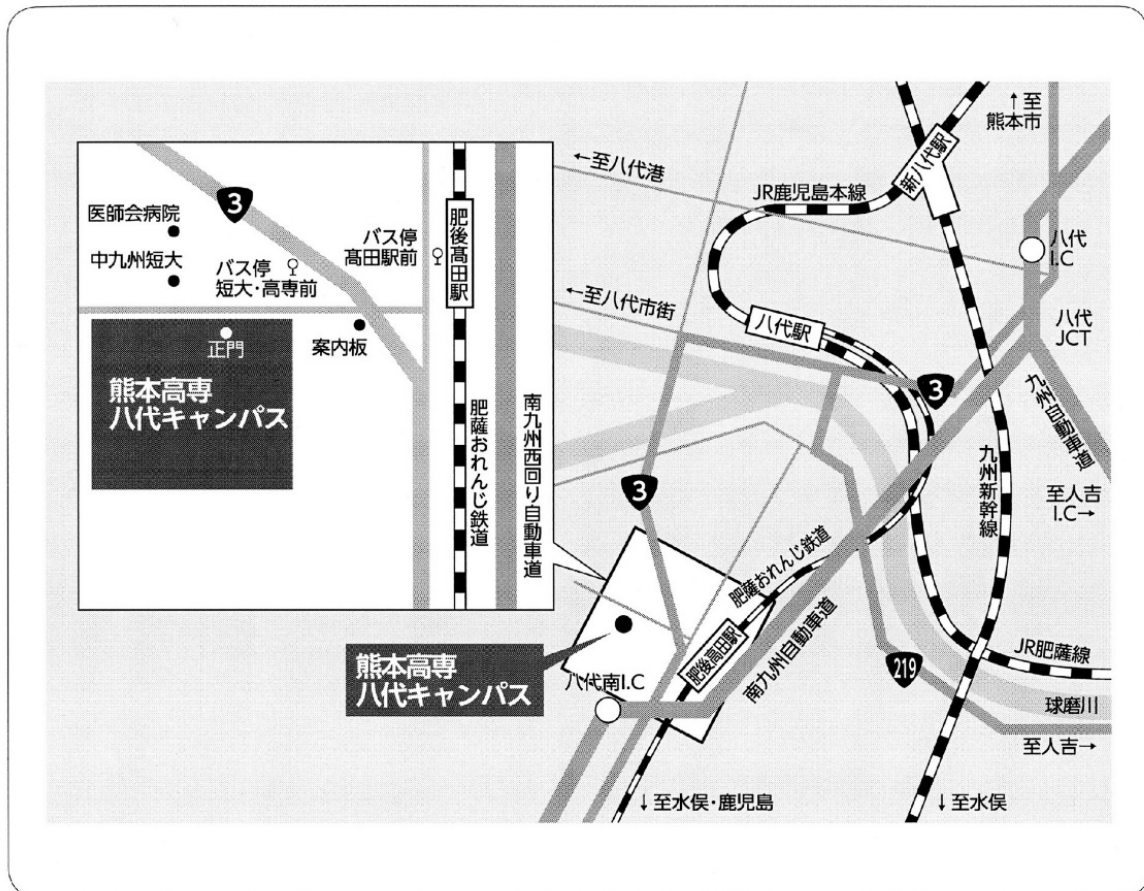
#### ② 熊本電鉄（電車）

- ア. 「藤崎宮前」から御代志行に乗車（約25分）。「熊本高専前」下車、徒歩2分
- イ. 「上熊本」から北熊本行に乗車（約10分）。「北熊本」で御代志行に乗り換え（約20分）、「熊本高専前」下車、徒歩2分

#### ③ 九州自動車道（高速バス）

- ア. 「西合志」下車、徒歩約25分
- イ. 「西合志」下車、菊池温泉行又は菊池プラザ行の熊本電鉄（バス）「黒石下」で乗車（約3分）。「熊本高専前」下車、徒歩2分
- ウ. 「西合志」下車、御代志行の熊本電鉄（電車）「三ツ石」で乗車（約3分）。「熊本高専前」下車、徒歩2分

## 熊本高専 八代キャンパス案内図



### ■ 交通案内

#### ① JR

- ア. JR「新八代駅」から八代キャンパスまで約 6.8km
- イ. JR「八代駅」から八代キャンパスまで約 4.5km

#### ② 肥薩おれんじ鉄道

肥薩おれんじ鉄道「肥後高田駅」から八代キャンパスまで徒歩 10分

#### ③ 産交バス

「八代駅前」乗車

- ア. 「君ヶ淵駐車場」行き、「高田駅前」下車、徒歩 10分
- イ. 「道の駅たのうら」行き、「短大高専前」下車、徒歩 10分